

幼稚園・保育園のわらい  
 小学校の生活の仕方を知り、一年生と一緒にゲーム  
 遊び等を楽しむ  
 カリキュラムNo.39 … 元気な子ども …

小学校のわらい  
 年長児に合わせて優しく接し、ルールを守って元気  
 いっぱい活動することができる  
 カリキュラムNo.63 … 元気な子ども …

# リレーで遊ぼう！初交流会

9月

中央みのり幼稚園・南城小学校

## ☆ 当日までの流れ ☆

### 幼稚園

- ・小学校との打ち合わせ（日程調整と内容確認）
- ・フォークダンスの練習をする。

### 小学校

- ・元気な子どもに関わるゲームを考える。（投げる力、走る力）
- ・幼稚園との打ち合わせ（日程調整と内容確認）
- ・名札・絵パッチ・シールラリーカードの作成とグループ分け
- ・ゲームのやり方・流れと進行係の指導と、探検する順序の決定

## ☆ 交流の経過 ☆

活動の流れ	園児の姿（○）・環境や援助（◎）	児童の姿（○）・指導者の支援（◎）
10:40 体育館集合 1 始めの挨拶と先生方の紹介 2 グループ作り	◎事前に小学生とグループになることや、活動の流れを伝えることで安心して過ごせる雰囲気を作る。 ○緊張していたが、パッチを買ったことで少しずつリラックスできていた。	○グループ作りを楽しく行った。 ◎大きな声で名前を呼ぶように話す。
10:55 3 なかよしダンス	◎ステージの上で一緒に踊ることで、全員で踊れる環境を作る。 ○小学生と手をつないだり、触れ合ったりすることをとても楽しんでた。	○なかよしダンスでは園児と抱き合っただけで触れ合った。 ○サークルリレーでは、ボールをやさしく渡すよう注意しながら、1周回っては次の子にボールを渡していた。走っているうちに小さく回ったり、大きな声で応援したりしていた。
11:00 4 ゲーム ・サークルリレー	◎ゲームの説明を聞いている間、小学生に話しかけたり、興奮して叩いたりしている子に静かに聞くよう声をかける。 ○ゲームの仕方を教えてもらったり、応援をしてもらい、楽しくゲームに参加していた。	◎ボールを渡す時は片手では落としてぶつかったり、乱暴に渡したりするため、両手で渡すよう話す。 ○新聞紙玉入れリレーでは、新聞紙で作った球を夢中になって作り、フラフープ3つ目の場所から箱に入るよう集中して1回ずつ投げていた。次第にフラフープの端にたってできるだけ前で投げたり、新聞紙の玉もふわふわではなく固く握って作るよう工夫が見られた。
11:00 ・新聞紙玉入れリレー 	○新聞紙を小さく丸めたほうが箱に入れ易いことを小学生に教えてもらい、より小さく丸める姿が見られた。 ○小学生の投げ方を真似て、上手に箱に入れようとする姿が見られた。	◎フラフープ3つ目からの距離が子どもたちにとってちょうどよい距離で、フラフープの輪があるためずれることもないことからその位置で投げるよう話す。 ◎箱に入った時にその都度ほめ、ゲームが終わってからも入れることができた子をほめた
11:30 ・ボール送りリレー	○受け取ったボールをより早く次の人に送ろうとしたり、周りのグループの状況を把握しようとしていた。	○ボール送りリレーでは、ボールを落としたり拾ってそこからやり直ししながら行なった。やっているうちに友達同士くっついて渡すようになった。
11:40 5 学校探検	○小学校の環境を実際に見学、探検することで小学校へのあこがれや期待が高まった。	◎ボールを落としたりそのまま続けずにそこからやり直すことを話す。 ○学校探検を順序を守って楽しく探検した。
12:00 ・終わりの挨拶	◎子ども達の活動の様子でよかったこと等を話しほめた。	○園児と握手・抱き合いさよならする。

## ☆ 考 察 ☆

- ・小学校への期待と共にあった不安も学校探検をしたことで、どのような環境なのかを知り、また、小学生とゲーム等で触れ合ったことで楽しい場所ということが分かり、良い経験となった。
- ・小学生が中心となって自分達で進めている姿を見て刺激をうけ、その後の園生活でも“自分たちで”という思いを持って過ごす様子がうかがえた。
- ・フラフープでの立つ位置やサークルリレーでのボールの渡し方、ボール送りのやり方など、ルールを守って活動することで、「箱に入った」「一位をとれた」など、達成できた時の喜びが感じられ、ゲームを楽しくやることができた。また、応援にも熱が入り、満足感が高まった。